

# 村松小学校区 村政懇談会

日 時：平成21年7月1日（水） 午後7時～9時

場 所：真崎コミュニティセンター 会議室

参加者：村執行部（村長，副村長，教育長，総務部長，企画政策部長，福祉部長，  
経済環境部長，建設水道部長，消防長，教育次長，議会事務局長）

事務局（自治推進課長，課長補佐，自治推進課職員3名） 計16名

自治会長（真崎区，舟石川3区，原子力機構荒谷台区）

参加者：真崎区…61名，舟石川3区…13名，

原子力機構荒谷台区…3名，その他の地区…21名 計98名

司会進行：原子力機構荒谷台区自治会長

1. 開会
2. 学区内自治会長代表あいさつ（舟石川3区自治会長）
3. 出席者紹介（自治会長及び村執行部）
4. 村長あいさつ及び「平成21年度村政に関する説明」
5. 「東海村が目指す学区自治会の方向性」について（真崎区自治会長）
6. 事前質問に対する回答
7. 懇談

## ○舟石川3区住民

真崎地区社協で活動をしています。真崎地区社協では6月に保健部会を立ち上げました。これから地域のみなさんと共に健康維持増進のための活動をしていきたいと考えています。その活動の足掛かりとして、阿漕ヶ浦周辺に遊歩道の整備をぜひお願いしたいと思います。いろいろ難しい問題があることは承知していますが、新しいことをやる場合には、問題が常に付きまとうものです。6月議会でも同じような質問が出ており、村としても支援していきたいと答えていたと思います。ぜひ進めていただきたいと思います。強く要望します。

## ○建設水道部長

真崎地区の方々の熱意は、様々な活動を通して私も感じております。遊歩道を作れば、車の通行の問題・街灯の問題・安全対策の問題等、行政だけでは解決できない問題があると思います。地域のみなさんの手を借りながら進めていければと考えております。そういった実績が真崎地区にはあるとっておりますので、ぜひお力を貸していただいて、共に進んでいければと思っております。

## ○真崎区住民

生涯学習センターの建設に向けて検討がスタートするとのことで、非常にうれしく思っていますが、文化センターをはじめ、図書館，体育館等，東海南中学校区にばかりに施設が整備されている一方で、東海中学校学区には、生涯学習施設が一つも無く、不公平を感じています。白方小学校の跡地には、ぜひ生涯学習センターを作っていた

# 村松小学校区 村政懇談会

だきたいと希望します。これから設置される検討委員会には、意見としてぜひ採り上げていただきたいと思います。

## ○教育次長

様々な問題がありますが、我々の喫緊の課題は中央公民館の老朽化です。建てて40年以上が経つということで、設備・機能の面でそぐわないところもあります。今後生涯学習センターの計画をしていくなかで、建設場所・規模等について十分検討していきたいと考えております。いずれにしても、本村の生涯学習・芸術文化・村民活動の拠点となる施設でありますので、すべての人に親しまれる施設を目指していきたいと考えています。

## ○真崎区住民

中央公民館の改修は必要だと思っておりますが、中央公民館の周りには文化センター・図書館もあり、駐車場が少なく不便です。村内の発掘品を保管・展示する場所もないのが現状ですので、早く白方小学校の跡地に生涯学習センターを作してほしいと思っています。

## ○舟石川3区住民

現在の自治会のエリアと小学区のエリアは一致していないと思います。外から見ると東海村は非常にわかりにくいと感じます。すぐには難しいと思いますが、移行期間を設けて見直した方がいいのではないのでしょうか。舟石川3区は白方小と村松小にまたがっていると思います。学区自治会をつくるとしても、いつまでも昔のままというのは良くないと思います。例えば「何年後にこうなります」といった暫定期間を作った方がいいと思います。

## ○教育次長

学区の問題ですが、非常に複雑なところが多くあります。真崎地区と村松地区以外でも課題となっております。平成16年度から学区問題協議会が開かれまして、今の問題点について議論しています。常磐線・大きな道路等で区切るのがわかりやすいとは思いますが、子供達の立場で考えると簡単に線が引けないのも事実です。地域の父兄のみなさんと共によく考えていきたいと思っています。

## ○村長

紙の上の話ではないということは理解していただけたと思いますが、地域の歴史・特性・事情もあります。今後、整理していかなければならないと思います。単純に線を引いたようにきれいにはいかないと思います。まず最初の取組みとして住居表示の変更にチャレンジし、整理をしているところです。いずれは整理していかなければならないと思っています。ご意見は参考にさせていただきます。

## ○真崎区住民

学区自治会をつくるにあたっては、自治会への加入を促進していくとのことですが、加入促進の問題については、3年前に現在の地区委員会ができた時にも出た問題だと

## 村松小学校区 村政懇談会

思います。この3年間にどんな手立てが講じられたのか、加入率は実際どのように変わったか。以前より増えているのか。学区自治会が誕生して活性化するためには多くの住民の方々に加入してもらい、自治意識を向上させて初めて成果が現れるものだと思います。直送組という組織を認めることは、加入促進の方向とは逆行することだと思います。自治会連合会の加入促進検討委員会に期待したいと思いますし、行政も積極的に取り組んで欲しいと思います。

### ○総務部長

加入率の増加につきましてはまだ把握しておりません。自治会に加入していただくにはどうしたらいいのか、現在策定している自治基本条例のなかでは2つの意見があります。条例の中で責務として扱ったほうがいいのか、そこまで束縛するのか、議会・執行部で検討を進めているところです。最終的には住民のみなさんの意見を尊重していきたいと考えております。

### ○真崎区自治会長

非常に悩ましい問題であり、なかなか進まないのが現状です。地区委員会を学区自治会に統合することについては、地区社協・村民会議など地区内の方全員を対象としている組織との問題も含め、いろいろな問題があります。加入率の算出方法についてもいろいろと問題がありまして、現在自治会連合会では、加入率の現状を確認しようということで協議を進めております。今までの取組みとしては、アパートのオーナーの方、不動産関係の方々にもお願いしてきた経緯もありますが、こちらの意図する方向には進んでいないのが実情です。また、班（常会）に加入したい方がいた場合に、拒否されるといった問題があるのも事実です。地縁・血縁の中で出来上がった班（常会）も多いので、新しい方が入ることについて拒絶反応を起こすところもあると聞いております。これからも十分に検討していかなければならない問題であり、少しずつ進めていきたいと思っています。

### ○真崎区住民

自治会とは字のとおり自治組織であります。強制などという話はろくでもない話で、そもそも、入りたくなるような組織をつくらなければならないと思います。これからは助け合い・支えあいの社会であり、助け合わなければ一人では生きていけないというような社会をつくるという観点から考えていく必要があるのではないのでしょうか。

事前質問にでていた区画整理についてですが、今後のスケジュールというのは、今年・来年のスケジュールだけでなく、区画整理が完結するまでのスケジュールを示していただきたいと思います。真崎地区でも土地利用の問題、遺産相続の問題等いろいろな問題が絡まって、区画整理がスタートしてから10数年経っているわけです。この場でなくてもかまいませんが、今後の取組み・スケジュールについて、自治会・班（常会）を対象とした説明会を実施するなど情報提供をしていただきたいと思います。また、私の住んでいるところは、真崎の中心であり村の中心と言える場所ですが、そ

## 村松小学校区 村政懇談会

ここに下水道が通っていないというのは変な話だと思います。農村部にまでも下水道が通っている中で、中心部には下水道がない。どのくらいでできるのか。我々がわかるようにしていただければと思います。

### ○村長

区画整理のスケジュールについては、相手がいる問題ですから、その都度変わっていきますが、確かに、現時点でのスケジュールを示す必要があると私も思います。下水道については、住宅地を優先して進めているところですが、移転補償の問題もあり、思うように進んでいないところもあるようです。区画整理事業はみなさんとの話し合いの結果、平成9年に組合方式から村事業に切り替えた経緯があり、計画の見直しをしながら進めてきておりますのでご理解をお願いします。今後のスケジュール、下水道計画についての情報提供については、もっと丁寧に実施していかなければならないと思いますので指示したいと思います。

### ○建設水道部長

全体のスケジュールについてですが、簡単に数字で言えば、残り約70%、金額で言うと残り約70億といったところです。ただし、事業の内容が難しく、十分に検討しなければならない場所もありますので、詳細をこれから煮つめていかなければなりませんし、予定のスケジュール以上にかかるかもしれません。十分に検討し、みなさんと話し合いができるような状況をつくっていきたいと思っておりますので、ご理解をお願いいたします。

## 8. 閉会